

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表： 令和6年 3月 15日

事業所名 オハナピース花園町

従業員 5人 回収数 5 割合 100%

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	0	お子様が快適に、安全に過ごせるよう配慮しています。	法令等に遵守したスペースを確保しています。未就学のお子様と小学生以上のお子様でそれぞれ活動の部屋があります。
	2	職員の配置数は適切である	0	5		男性、女性職員の数をバランスよく配置していきます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5	0		車いすでも活動できるように段差をなくしスロープを設置しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3	2		毎朝ミーティングを行い、その日の一日の流れや情報共有、振り返りを行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3	2		集計結果を元に話し合い、ニーズの把握、業務改善に繋げてまいります。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	0	5		事業所やホームページに掲載いたします。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	5		現在はしていませんが、今後必要に応じて検討してまいります。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	0		月1回内部研修を実施しております。外部研修の参加についても推奨しております。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	0		見学や契約時に保護者様から本人様の状況やニーズなどを伺っています。また定期的に面談を実施しております。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	0		事業所で作成したアセスメントシートを活用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	0		ミーティングや朝礼後、職員で話し合う機会を設けプログラムやイベント等立案しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0	季節やイベントの活動を多く取り入れています。	月間の予定表を作成し、プログラムやイベントが固定化しないよう行っています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5	0		お子様や保護者様のニーズに合わせて、毎日設定しております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5	0		お子様の状況に合わせて個別活動、集団活動を組み合わせています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	0		毎朝ミーティングを行い、当日の職員の動きや、お子様の状態など情報共有を行っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	0		支援終了後、職員で話し合いその日の振り返りや情報共有を行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0		毎日記録を残し毎朝のミーティング時など話し合いの場を設けています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5	0		定期的にモニタリングを行い、サービス担当者会議を通して計画の見直しを行っています。

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	3	2		創作活動や余暇活動等を組み合わせ支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	20	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0	当日参加できなかった職員を含め、利用者様の理解を深める為情報共有を行っています。	児童発達支援管理責任者、児童指導員、指導員などお子様の状況に精通しているものが参加しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5	0		送迎時に保護者様と情報交換をしたり、学校と連絡を取り合い情報共有を行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	5	0		医療的ケアが必要なお子様は今のところ利用されていませんが、必要なお子様を受け入れる場合はしっかりと連絡体制を整えてまいります。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5	0		通所開始前に訪問や連絡をし情報共有を行っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	5	0		現在該当者はいませんが、今後卒業生が出る場合には実施してまいります。
	25	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	3		必要に応じて児童発達支援センターから助言をいただいております。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	5	0		交流の場は特に設けておりませんが、公園などで出会ったお子様と一緒に遊ぶことがあります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	5	0		開催時は積極的に参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0		送迎時の申し送りや面談等で共通理解を図っております。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	4		保護者様から相談があった場合など、必要に応じて行っています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0		ご契約時や必要な場合は随時説明を行っています
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0		定期的に面談を行い、ご希望の際は随時面談を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5	0		令和5年4月に児童発達支援の保護者会の開催致しました。今後も定期的に開催していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0		苦情相談窓口、第三者委員等配置しております。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	0		定期的にブログを更新しております。
	35	個人情報に十分注意している	5	0		個人情報が記載されている書類、パソコン等は施錠したロッカーにて管理しております。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0		その方に合わせて例えば筆談やジェスチャーなどを交え意思の疎通に配慮した支援を行っています。

	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	4		現在は行っていませんが、ご希望に応じて検討していきます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	2		周知しております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	0		定期的に行っております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0		入社時と年に2回研修を実施しております。
	41	このような場合にも心を奪う身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、処置後等エクスポート計画に記載して	5	0		現在、身体拘束が必要なケースはありませんが、身体拘束について内部研修を行っております。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	0		契約時に確認を行い対応しております。